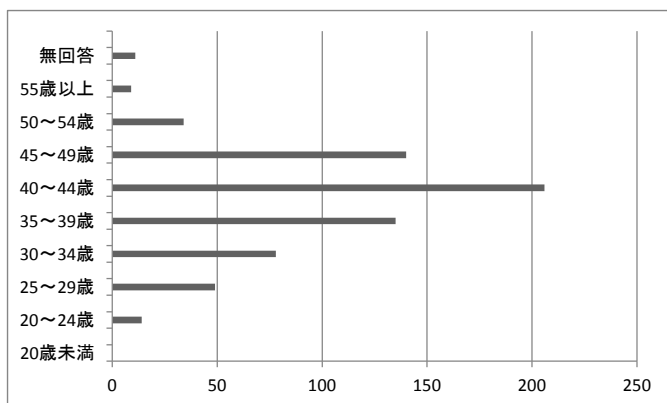


◆ひとり親家庭アンケート調査集計結果◆

1. あなたご自身について、記入してください。

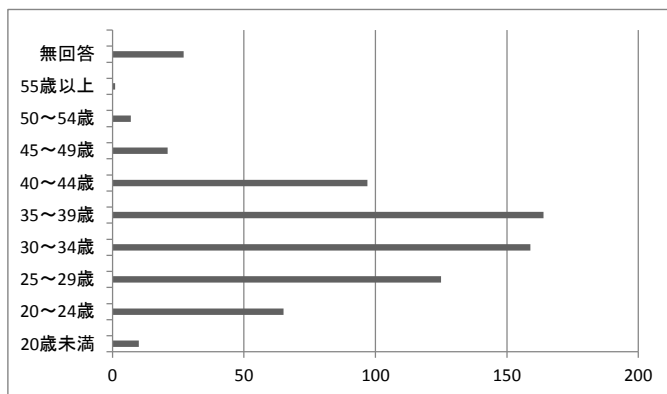
現在の年齢	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55歳以上	無回答	合計
回答数	0	14	49	78	135	206	140	34	9	11	676
割合	0.0%	2.1%	7.2%	11.5%	20.0%	30.5%	20.7%	5.0%	1.3%	1.6%	100.0%



回答者の年齢層については、30歳から49歳までに集中しており、全体の82.7%を占めています。
最も多い年齢層は、40歳から44歳までで、全体の30.5%を占めています。

ひとり親になった年齢

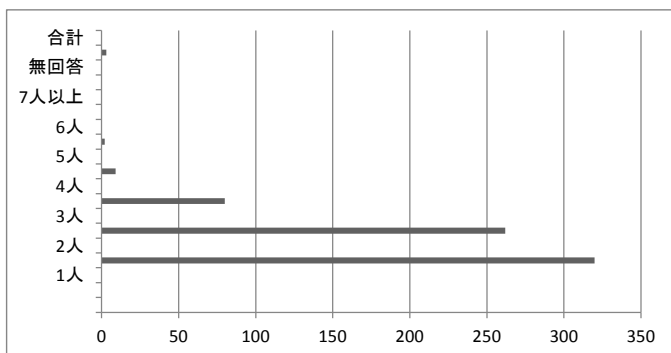
ひとり親になった年齢	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55歳以上	無回答	合計
回答数	10	65	125	159	164	97	21	7	1	27	676
割合	1.5%	9.6%	18.5%	23.5%	24.3%	14.3%	3.1%	1.0%	0.1%	4.0%	100.0%



ひとり親になった年齢層については、25歳から39歳までに集中しており、全体の66.3%を占めています。
最も多い年齢層については、35歳から39歳までの年齢層で、全体の24.3%を占めています。
また、回答者の年齢層と比較すると、ひとり親になって5年程度経過した方が多い傾向となっています。

2. あなたが養育しているお子さんについて、記入してください。

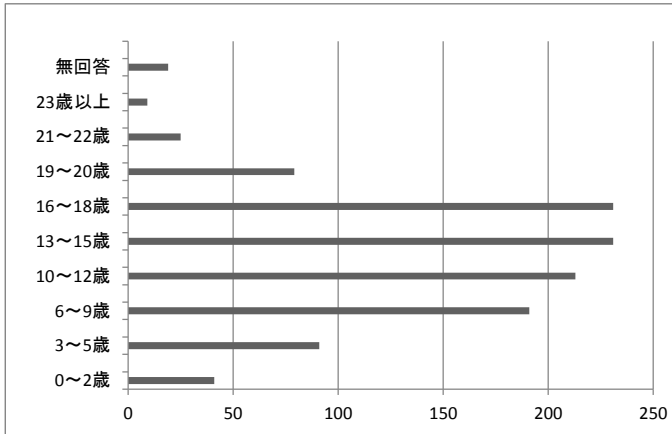
(1)人数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	無回答	合計
回答数	320	262	80	9	2	0	0	3	676
割合	47.3%	38.8%	11.8%	1.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.4%	100.0%



養育しているお子さんの数については、1人から2人が大半を占めており、全体の86.1%となっています。
また、3人以上いる世帯については、全体の13.4%となっています。

(2)年齢

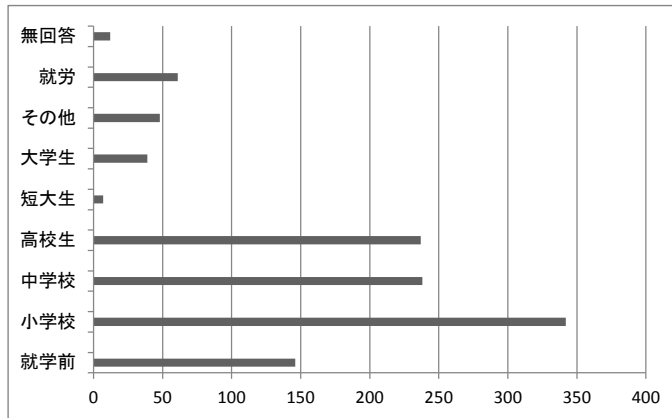
	0～2歳	3～5歳	6～9歳	10～12歳	13～15歳	16～18歳	19～20歳	21～22歳	23歳以上	無回答	合計
回答数	41	91	191	213	231	231	79	25	9	19	1,111
割合	3.7%	8.2%	17.2%	19.2%	20.8%	20.8%	7.1%	2.3%	0.8%	1.7%	100.0%



養育しているお子さんの年齢については、10歳から18歳までの年齢層が大半を占めており、全体の59.8%となっています。
また、0歳から5歳までの年齢層は、全体の11.7%となっています。

(3)就学状況

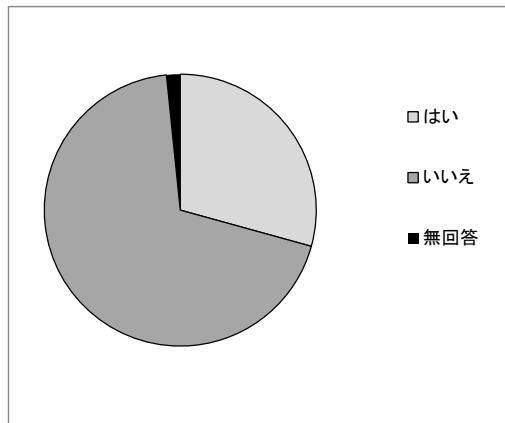
	就学前	小学校	中学校	高校生	短大生	大学生	その他	就労	無回答	合計
回答数	146	342	238	237	7	39	48	61	12	984
割合	14.8%	34.8%	24.2%	24.1%	0.7%	4.0%	4.9%	6.2%	1.2%	100.0%



就学状況については、小学生が全体の34.3%、中学生、高校生がほぼ同数で全体の48.3%を占めています。
また、就学前の児童については、全体の14.8%となっています。

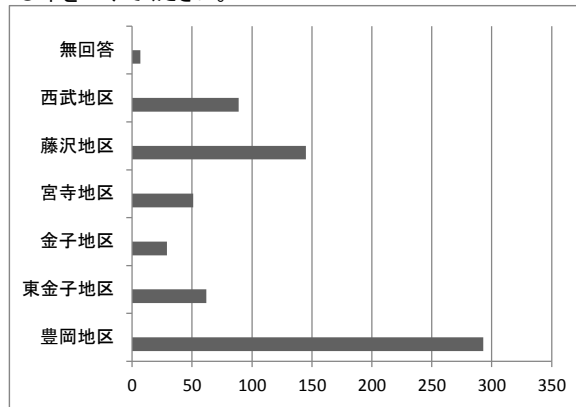
3. 現在、お子さん以外に同居している方がいますか、次のうちひとつに○印をつけてください。

	回答数	割合
はい	198	29.3%
いいえ	467	69.1%
無回答	11	1.6%
合計	676	100.0%



4. 現在、お住まいの地区について、次のうちひとつに○印をつけてください。

	回答数	割合
豊岡地区	293	43.3%
東金子地区	62	9.2%
金子地区	29	4.3%
宮寺地区	51	7.5%
藤沢地区	145	21.4%
西武地区	89	13.2%
無回答	7	1.0%
合計	676	100.0%

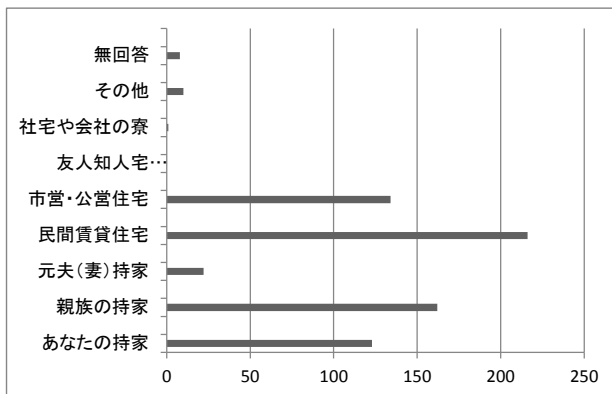


豊岡地区(扇町屋、豊岡、善蔵新田、扇台、東町、久保稲荷、黒須、河原町、鍵山、宮前町、高倉、向陽台)は、範囲が広いことから、全体の43.3%の世帯が住んでいます。

次に、藤沢地区(上藤沢、下藤沢、東藤沢)が、全体の21.4%、西武地区(仏子、野田)が13.2%となっており、交通機関や商業施設の充実している地区に多くの世帯が居住していることがわかります。

5. 現在のお住まいについて、次のうちひとつに○印をつけてください。

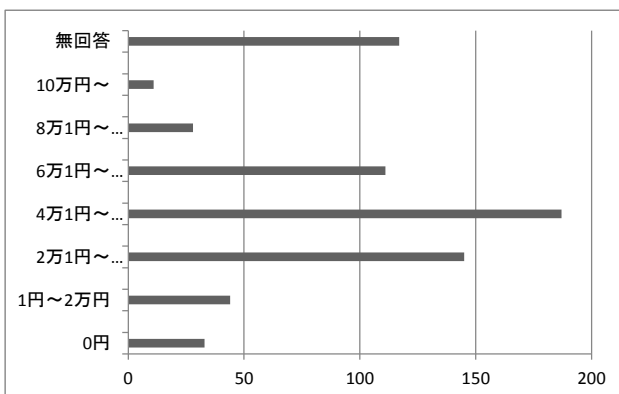
	あなたの持家	親族の持家	元夫(妻)持家	民間賃貸住宅	市営・公営住宅	友人知人宅に間借り	社宅や会社の寮	その他	無回答	合計
回答数	123	162	22	216	134	0	1	10	8	676
割合	18.2%	24.0%	3.3%	32.0%	19.8%	0.0%	0.1%	1.5%	1.2%	100.0%



居住形態は、民間賃貸住宅が全体の32.0%と最も多く、次に親族の持家が24.0%、市営・公営住宅が19.8%、ご自身の持家が18.2%となっています。

6. その住居費は月額いくらですか。

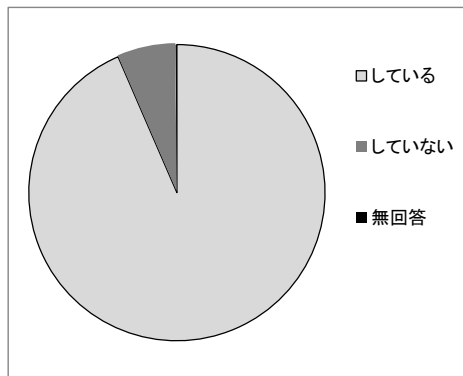
	0円	1円～2万円	2万1円～4万円	4万1円～6万円	6万1円～8万円	8万1円～10万円	10万円～	無回答	合計
回答数	33	44	145	187	111	28	11	117	676
割合	4.9%	6.5%	21.4%	27.7%	16.4%	4.1%	1.6%	17.3%	100.0%



住居費については、40,001円から60,000円までの層が全体の27.7%、次に20,001円から40,000円までの層が21.4%、60,001円から80,000円が、16.4%となっています。

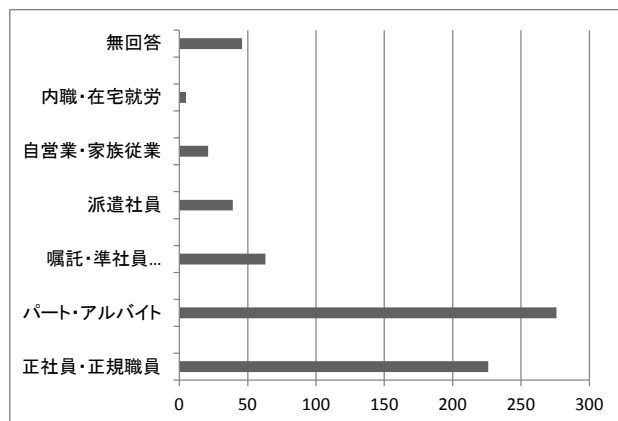
7. 現在、お仕事をしていますか。

	回答数	割合
している	632	93.5%
していない	43	6.4%
無回答	1	0.1%
合計	676	100.0%



8. 7の質問で「1. している」と回答した場合、次のうちひとつに○印をつけてください。

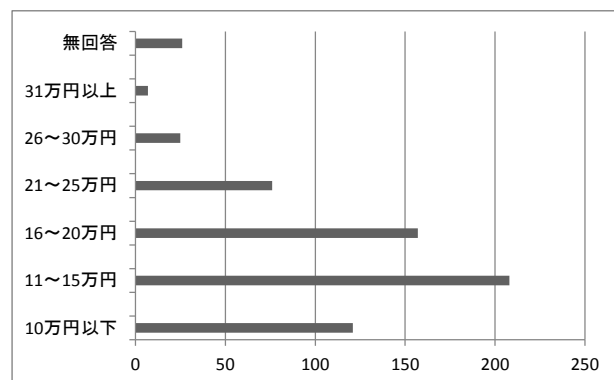
	正社員・正規職員	パート・アルバイト	嘱託・準社員...	派遣社員	自営業・家族従業	内職・在宅就労	無回答	合計
回答数	226	276	63	39	21	5	46	676
割合	33.4%	40.8%	9.3%	5.8%	3.1%	0.7%	6.8%	100.0%



就労形態については、パート・アルバイトが全体の40.8%で、次に正社員・正規職員が33.4%となっています。

9. 一か月の平均収入について、次のうちひとつに○印をつけてください。

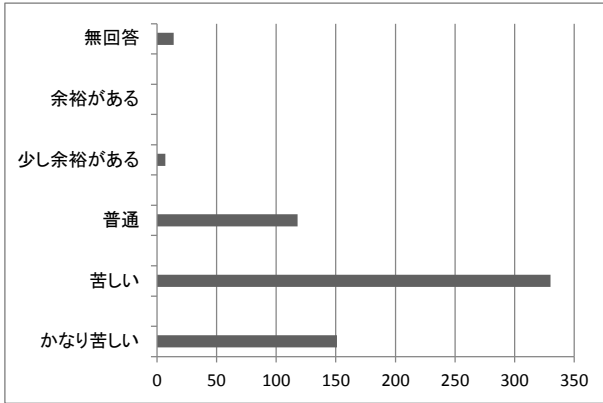
	10万円以下	11~15万円	16~20万円	21~25万円	26~30万円	31万円以上	無回答	合計
回答数	121	208	157	76	25	7	26	620
割合	19.5%	33.5%	25.3%	12.3%	4.0%	1.1%	4.2%	100.0%



一か月の平均収入については、11万円から15万円までの層が全体の33.5%で、次に、16万円から20万円が25.3%となっている。
また、10万円以下の層が19.5%となっており、次の質問「現在の生活状況」で「かなり苦しい」という回答と連結していると思われる。

10.現在の生活状況について、次のうちひとつに○印をつけてください。

	かなり苦しい	苦しい	普通	少し余裕がある	余裕がある	無回答	合計
回答数	151	330	118	7	0	14	620
割合	24.4%	53.2%	19.0%	1.1%	0.0%	2.3%	100.0%



生活状況については、「苦しい」と回答した方が全体の53.2%と半数を超えており、「かなり苦しい」と回答した24.3%を合計すると77.5%が生活状況が苦しいと回答しています。これは、「収入状況」20万円以下の回答(78.3%)とほぼ一致しています。

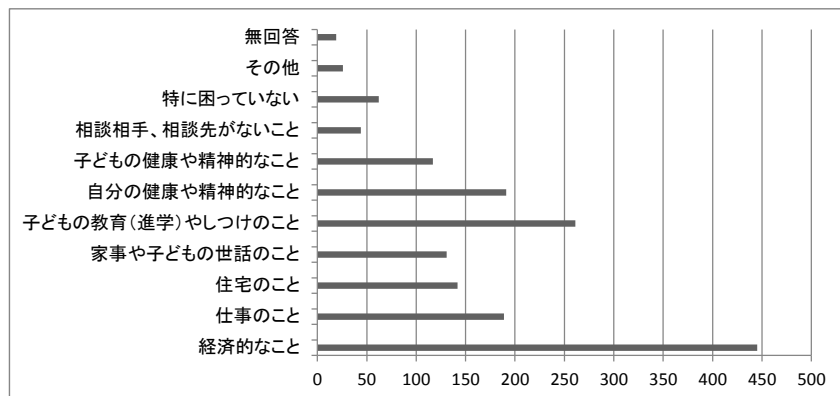
11.次のひとり親家庭への支援事業を利用して役に立ったことには○印、あまり役に立たなかったことには△印知っているが利用したことがないことには×印をつけてください。

	役に立った		あまり役に立たなかった		知っているが利用したことはない		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
児童扶養手当	560	97.7%	6	1.0%	7	1.2%	573	100.0%
ひとり親家庭等医療費	516	90.7%	24	4.2%	29	5.1%	569	100.0%
高等職業訓練促進給付金	40	10.2%	18	4.6%	333	85.2%	391	100.0%
ファミリー・サポート・センター	35	8.7%	29	7.2%	339	84.1%	403	100.0%
就学援助制度	320	66.3%	22	4.6%	141	29.2%	483	100.0%
母子・父子福祉センター	8	2.2%	16	4.5%	334	93.3%	358	100.0%
母子父子寡婦福祉資金貸付	30	8.0%	20	5.3%	326	86.7%	376	100.0%
ひとり親家庭児童就学支度金	194	44.3%	32	7.3%	212	48.4%	438	100.0%
養育費相談支援センター	6	1.7%	48	13.8%	294	84.5%	348	100.0%
母子家庭等教育訓練給付金	24	6.3%	22	5.8%	334	87.9%	380	100.0%
JR通勤定期乗車券	10	2.7%	23	6.3%	332	91.0%	365	100.0%
ハローワーク	61	15.4%	65	16.4%	271	68.3%	397	100.0%
合計	1,804	35.5%	325	6.4%	2,952	58.1%	5,081	100.0%

児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費、就学援助制度、ひとり親家庭児童就学支援など、経済的な支援策の多くが「役に立った」(35.5%)と回答しています。また「知っているが利用したことがない」と回答された方が58.1%と多いことから制度の周知について、見直しが必要と思われる。

12.現在困っていることについて、該当するものすべてに○印をつけてください。

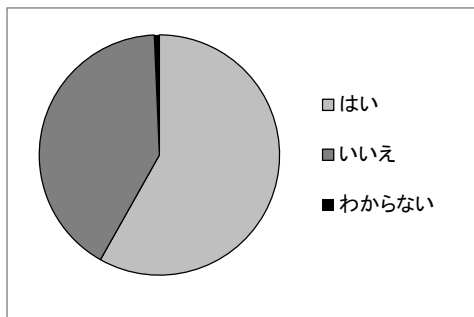
	経済的なこと	仕事のこと	住宅のこと	家事や子どもの世話のこと	子どもの教育(進学)やしつけのこと	自分の健康や精神的なこと	子どもの健康や精神的なこと	相談相手、相談先がないこと	特に困っていない	その他	無回答	合計
回答数	445	189	142	131	261	191	117	44	62	26	19	1,627
割合	27.4%	11.6%	8.7%	8.1%	16.0%	11.7%	7.2%	2.7%	3.8%	1.6%	1.2%	100.0%



現在困っていることについては、「経済的なこと」が最も多く全体の27.4%となっています。次に、「子どもの教育(進学)やしつけのこと」が、16.0%となっています。

13.学習支援事業を利用したいと思いますか。次のうちひとつに○印をつけてください。

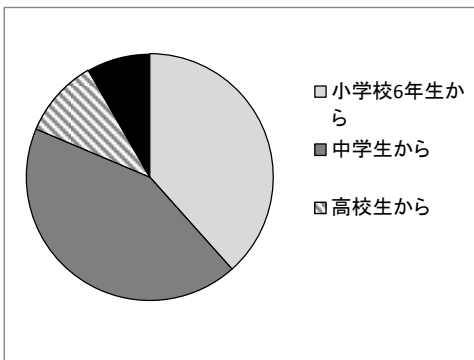
	回答数	割合
はい	342	58.2%
いいえ	242	41.2%
わからない	4	0.7%
合計	588	100.0%



学習支援事業について、58.2%の方が利用したいと回答しています。また、対象とする学齢については、「中学生から」が最も多く43.0%を占めており、学習支援に期待することの「学力の向上」が69.8%であることから、高校受験に向けた学習支援が期待されていると思われます。

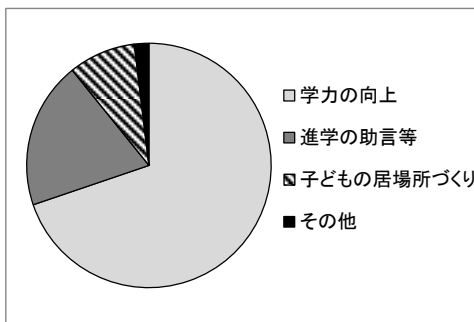
14.対象とする希望の学齢については、次のうちひとつに○印をつけてください。

	回答数	割合
小学校6年生から	134	38.4%
中学生から	150	43.0%
高校生から	36	10.3%
その他	29	8.3%
合計	349	100.0%



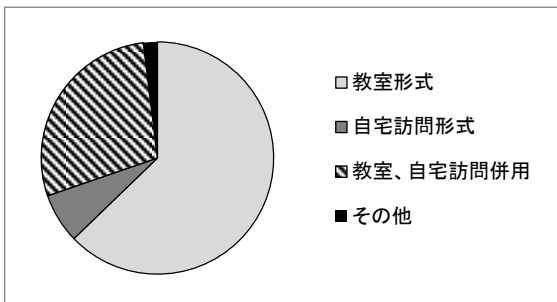
15.学習支援に期待することは何ですか。次のうちひとつに○印をつけてください。

	回答数	割合
学力の向上	291	69.8%
進学の助言等	81	19.4%
子どもの居場所づくり	37	8.9%
その他	8	1.9%
合計	417	100.0%



16.学習方法は、どのような形式を希望しますか。次のうちひとつに○印をつけてください。

	回答数	割合
教室形式	226	62.8%
自宅訪問形式	25	6.9%
教室、自宅訪問併用	102	28.3%
その他	7	1.9%
合計	360	100.0%



17.学習支援を行う会場は、どこを希望しますか。

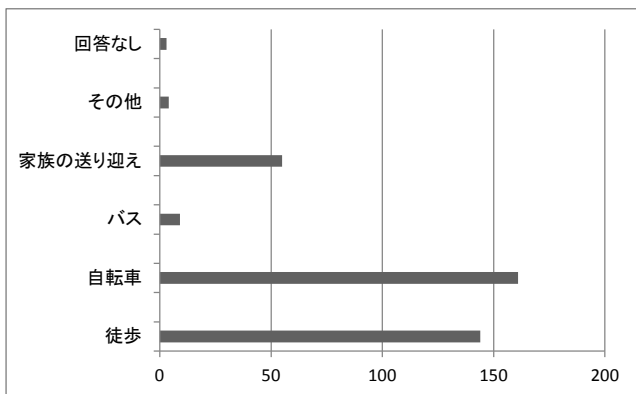
	市民会館	公民館	産文センター	健福センター	図書館	学校
回答数	18	85	9	10	11	11
割合	11.2%	52.8%	5.6%	6.2%	6.8%	6.8%

	児童館	自治会の講堂	既存の塾	公会堂	その他	合計
回答数	1	4	1	1	10	161
割合	0.6%	2.5%	0.6%	0.6%	6.2%	100.0%

学習方法の形式については、「教室形式」が62.8%、学習支援を行う会場については、「公民館」が52.8%と最も多い回答となっています。

18.会場までの交通手段について、次のうちひとつに○印をつけてください。

	徒歩	自転車	バス	家族の送り迎え	その他	回答なし	合計
回答数	144	161	9	55	4	3	376
割合	38.3%	42.8%	2.4%	14.6%	1.1%	0.8%	100.0%



会場までの交通手段については、「自転車」が42.8%、「徒歩」が38.3%、合計で81.1%となっています。お子さんが徒歩や自転車で通える範囲に学習支援会場の設置が求められています。